

○自から清らかなれば花を木ぞ、
心ひそまる

星影

○白梅のはころび初めてひそひそ
く春誘ふらし

◎雪晴れの障子明るく白梅の、香
屋のぬくとさ

「よろこび」

○七八百の中の首尾よき合格に、
く亡タのアルバム

しかし私はどうだらう。少
しも面白くな
明日の朝まで書き終へね
ばならない作文がまた一行
も書かれてないのだ。ペン
を持つたまゝ頭髪をかきむ
しりながら、机の前にかか
くなつてゐる。刻々と時間
も書かれてないのだ。八時を打
つたまゝ、頭髪をかきむし
ら消入るや
一二三行書
くなつてゐる。もうち夢路をたどつてあ
るらしく、鼠が天井でこ
音をたてゝゐただけ。

妙はさびしくなつて、大約
のだと我

眺むる我の
愛子
自りもするき部
そろ、降る雨の
よろこびいた
若い女は、もうコ
を着てゐるのを見た
が、春寒もこゝ一
だらう。
待たずには過ぎて
音が下の部屋か
うに響いた。漸
けたが、すぐ
つた。なぜ今日
やうにすら／＼
だらう。不真面
と窓を開いた。夜の町
く暗い帳に覆はれて、
數多の星がきらめいて
寒さがひし／＼と身に
神のおとがめか
そんなこと考へ
くのだ。文を綴
にかへつて、頭
◆ ◆ ◆

小兒科 志賀醫院 平町南町五〇番地 電話一六二二番
耳鼻咽喉科 東山内醫院

(入院應需)

平町田町 (電六九一) 病室 完備
自炊ノ便アリ

平町大町電三六〇

株式買賣、債權取立
曾合資二共商事

・玉付ノ石板ガ樂ニ入リマス・九五錢ヨリ…

入學用品店內陳列
入學ト進級ノ御準備ニ
念入ニ吟味セノ實用品
揃ヒ

サインゴー印 學生帽
女學生用手提カバン
學習院型ランードセル

・福助運動靴 景品付賣出中…

IC ツルヤ

平四電一四〇

「ナニ、まだ、この先があるどいふのか。あつたに一ころはわかつた。金送るな、とあるからね。には、あとの文句は、おきまり心配するなさ。俺ノ、そんなもの、よまんでも、今甲で先を知つてらア、フーム。」「ところが、お父さま。違ひまつせ」「また馬鹿をいつてらア。」前まだ朝顔を洗はないのか、目くそでもおとして讀み直したらどんなものだか

春の海
かはらじ
て春灯
御代の李
雪晴れて
正に百度に反んだ。（完）
その親爺、もうカン／＼
におこつて、禿頭娘上高熱
ア……』

洋々として顯け
安島孤舟
じの笑顔つゝみ
春君悠久の松翼
他は佳作
土田華岳
て笑ゆる松や君
清 長
らぎの、光の中
3月15日

ユーモア 小品 读み物 カルタの電報 玉川玉浪

想々切々到れり盡せりの……』
碧翁教訓、ツツカリ次男坊
の胸に嵌入したと覺ゆ、と
は蓋し、第三者の觀たる直
覺であつて、當の次唯坊、慎重によみます。エヘーン
もう其先がよみあげにくつ
て咽喉元、がグイグイして
ゐたんだ
そこで、更にあらため
『お父さま。電報の文句は
また終りを告げてはゐませ
金を送るなどといつておいて
新潮社

あゝまちがひのないやうに
『やかましい……ツ』
『怒りなさんなよ。かうで
す。では初めから注意して
『カネオクルナ トリニガ
エル』

陽の残
麥を踏
紅梅を
りけり
鉢植の
長室
舟下り
学校の
森田

至句鈔
伊達森里 建國祭や旗の波
る山をうしろに
活けて雨の日籠
梅置かれある課
て小徑傳ひや花
硯譜抄帳
盤同人 門君、長貴君
姑祝章
行く方の黎明に梅
るなり 石橋
春の宵うれしきま
語り合ふ
戯歌 山蛙 ○梟

の春
白梅の香りこぼるゝ新居から大和田水明 春の陽の和む妹山背山かな

(131) 戸隠山の怪秘 論談
奇譚 丸山 寛雄 作
眞木 浪齋

やがつた
「一人のかごやが、お祭りの」
四つ手駄籠の中へ入れる。
その間に一人が小田原提灯
に新しいろうそくを立てて
居た

中のから少し眉目のいゝ
のだ抜出しては千住の達磨
茶屋へ送つてゐた。お豊も
今、その犠牲にならうとし
てゐるところである
かごやは、夜が明けては

拜啓春暖之候 吉々様御清達の段奉
却説 小生先般來病を得母校附屬病
に入院加療中の處此度全治仕り本
歸平致し候間何卒御安心の程願上
尚從前通り診療に専事仕可候間一

良品廉賣に勝る商略なし
碧城セメント特級
金物問屋
和洋銅物
父屋商店

當局指揮更生の中小商工業者復興資金の貸出しに加へて合計五ヶ所を選定

縣の四割損失十萬圓の融通問題に關しては、一時縣當局と貸出し關係銀行との間に多少意見の相違あり、その成行きを注目されてゐたが、之の問題も縣下産業界の爲め者協調の精神を發揮し此程圓滿に解決を見るに至つた。之によると銀行側は更めて大蔵省預金部より資金を仰がず全部自行資金を以て之に充つることに至つた。之による銀行側は資本を増やし新規事業者にして「營業繼續の見込みあり回収確實と認めらる者」に貸與し其の復興を計らるもので、利子は七分、貸村額は有

保二千圓以内(三名以上)の連帶若しくは二人以迄に決定した。一等地五ヶ所と國防博の圖案を配し更に其の市町村に近接し、在地に團結せらるゝ地方に在る中小商工業者及び其の市町村に近接し、在地に團結せらるゝ地方に在る中小商工業者及

方の市町村に近接し、在地に團結せらるゝ地方に在る中小商工業者及

川前渓谷を選定

鐵道で廣く紹介宣傳

福島運輸事務所では過般來中であつたが漸く昨十三日と共に夏井渓谷も左記註釋を加へて合計五ヶ所を選定

炎山(若松)大龍根山(神侯)高柴山(大越)

岩つゝじが綺麗に懸つて

翠松と共に一大美觀

城渓谷の稱ある地一帯。詳説會で場所其他を協議する

第一校性能検査。平第一

赤十字社。日本赤十字社第四十三回總會は來年五月上旬東京市で開くので出席されたいと申込まれた

記念大會在軍平分會で計劃

征露卅年字社第四十三回總會は來年五月上旬東京市で開くので出

福島運輸事務所では過般來中であつたが漸く昨十三日と共に夏井渓谷も左記註釋を加へて合計五ヶ所を選定

川前渓谷を選定

鐵道で廣く紹介宣傳

福島運輸事務所では過般來中であつたが漸く昨十三日と共に夏井渓谷も左記註釋を加へて合計五ヶ所を選定

炎山(若松)大龍根山(神侯)高柴山(大越)

岩つゝじが綺麗に懸つて

翠松と共に一大美觀

城渓谷の稱ある地一帯。詳説會で場所其他を協議する

第一校性能検査。平第一

赤十字社。日本赤十字社第四十三回總會は來年五月上旬東京市で開くので出

福島運輸事務所では過般來中であつたが漸く昨十三日と共に夏井渓谷も左記註釋を加へて合計五ヶ所を選定

大和病院

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科

高久病院

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科

高久病院</